

4年ぶりの弥富市桜まつり（旧春まつり）に行ってきました天気が良く、その日のうちに桜が咲き始めました

いつもは桜が満開に近いはずが・・・

コロナの影響で、しばらくできなかった桜まつりに久しぶりに行ってきました。今年は3月に入っても暖かくならず、桜の開花宣言が何度も遅れての発表になりました。平年であれば、3月31日には桜が満開に近いはずですが、今年はまだ咲いていませんでした。

久しぶりの開催に経験した生徒は一人もいません。不安な中、始めました。

それぞれの配置について「さあ、ボランティア開始！」

金魚すくい班、着ぐるみ班、ブース班に分かれ、ボランティアが始まりました。当初、生徒会のメンバーが着ぐるみ予定でしたが、体力勝負になると、サッカー部が急遽担うことになりました。最初はきんちゃんに入る予定でしたが、すべてのゆるキャラに入り、ステージで大暴れ！とても喜ばれていました。写真部の生徒は、専攻科の先輩とブースでお手伝い。不安だったのを楽しい雰囲気にしてくれて、明るく活動できました。

金魚すくいは、子供たちがすくいやすくするために、網で金魚を寄せたり、とれなかった子に気に入った金魚をプレゼントするなど、お互い楽しく取り組みました。

サッカー部の生徒を参加させて

サッカー部顧問の先生は生徒たちを見ていて、こんなつぶやきをしていました。「こういうのに参加するのは良いですね。学校と違う一面が見られた。」と言っていました。普段、あまり話をしない生徒が、ボランティアに行くと、子供たちや町の人と気さくに話し、人気者になることがあります。生徒の意外な面が見られてそれをきっかけに生徒との信頼関係が高まることがあります。これから、募金活動が定期的に行われます。ひまわり会という団体から「先生、今年は久しぶりに七夕祭りを7月7日に開催します。来ていただけますか」と連絡をいただいています。担任、顧問の先生は、積極的に参加を促して下さい。生徒は何かをつかんで帰ってきます。宜しくお願いします。

参加者：サッカー部9名、専攻科5名、生徒会関係6名、教職員7名でした。

